

2011年11月1日
日本乳酸菌学会会長
横田 篤

著者各位殿、会員各位殿

学会誌の電子アーカイブ化に伴う著作権譲渡のお願い（公告）

清秋の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本乳酸菌学会では皆様の研究成果を広く知っていただくため、学会誌のウェブ公開を検討しておりましたが、このたび「日本乳酸菌学会誌」と前身である「乳酸菌研究集談会誌」が、日本科学技術振興機構（JST）主催の電子アーカイブ化事業の対象誌に選定されることとなりました。これにより、創刊（1990年）から2005年までの全号の論文が電子データ化され、同機構の論文公開サイト「J-STAGE」で公開される運びとなります。

ところで電子アーカイブ化には、対象となる全ての論文の著作権が本学会に所属することが条件となります。学会誌の投稿規程では、日本乳酸菌学会誌に誌名変更した1997年6月以降「掲載論文の著作権は本学会に帰属する。」と定めておりますが、それ以前については著作権の帰属は明確には定められておりませんでした。

従いまして、本学会では1997年6月以前に執筆いただいた論文について、著作権の譲渡をお願いすることとなりました。本来であれば、著者お一人ずつに対して著作権の譲渡手続きをすべきところですが、それには膨大な時間と労力が必要となります。そこで、本学会ではこの公告をもって著者の方々に著作権の譲渡をお願い申し上げ、ご承諾いただけない著者の方からご連絡をいただくことで手続きに代えたいと存じます。ご連絡がない場合は承諾をいただいたものとし、電子アーカイブ化を進めさせていただきたく存じます。

本件についてご承諾いただけない著者の方がいらっしゃいましたら、2011年12月末日までに日本乳酸菌学会事務局（下記）宛に文書または電子メールでご連絡ください。（著者の方が亡くなられている場合は、相続権を有する遺族の方にも権利がございます。）また、対象となる著者以外の方でも、本件についてご質問やご意見等があればお知らせください。この公告が全ての著者の方の目に触れるとは限らないと思っておりますので、期限後であってもお申し出があれば、当該論文の公開中止も含めて柔軟に対応させていただきます。なにとぞ皆様のご理解、ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

（連絡先）

日本乳酸菌学会事務局

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 859

E-mail: jimu@jslab.jp

以上